



おくやま けんぞう
奥山 謙三 議員

舟形町農業の 持続的発展を願って 引き続き本町農業の持続的発展を目指して取り組む



生産コスト削減のため大区画ほ場の整備を実施

質問 意欲ある担い手の育成・確保、経営基盤を強化するため法人化を進めることについての状況は。

町長 経営体数は平成26年度の販売農家数430から令和元年度では339となり、5年間で91経営体減少しました。同期間における認定農業者数は103から105となり2経営体増加、法人化

質問 収益性の高い園芸作物の品目構成と水稲依存度の割合はどうなっているのか。

町長 園芸農業の推進品目構成は、本町の重点振興作物のうち、ねぎ、にら、きゅうり、アスパラガスの4品目を中心になります。水稲依存度は平成27年度の72%から令和元年度では65.8%となり、米の依存度が6.2%減少しています。今後の対策については、園芸作物栽培を推進します。特に県団地化計画策定済みのねぎについては、より一層の推進を図ってまいります。



大規模農業が可能になったほ場

質問 将来本町に水田を残すためには、ほ場整備を行うことが必要だと思います。全農用地面積に占める、ほ場整備が完了した面積と採択されている面積の割合はどうなっていますか。農業従事者の高齢化や後継者の減少の中で、持続的発展を達成

町長 稲作など農地集約型の農業は、作業効率の良い大区画ほ場の連担化は必要不可欠と考えます。整備完了箇所が21箇所、513ha、現在事業採択され実施中が2箇所、117ha、採択に向けて話し合いがされている箇所

するために、ほ場整備を強力に進める必要があると考えます。各項目の実績と今後の対策についてお聞きします。

が2箇所、142haとなっています。全水田面積1410haに占める完了と採択されている面積の割合は44.7%、採択に向けて話し合いがされている箇所も含めると54.8%となります。現在、町独自の計画である「舟形町農業ビジョン」の策定に着手しており、本町農業の持続的発展を目指して取り組んでいきます。



縄文の女神を世界遺産とともに
(文化庁「北海道・北東北の縄文遺跡群」より)

町では縄文の女神を何とか故郷に帰ってきてもらいたいという強い思いで『おかえり女神プロジェクト』を作り、検討を進めているところで、世界遺産登録された17遺跡群の関連施設への情報発信や連携を模索し、時代の変化に遅れないよう情報収集し、縄文文化の魅力発信に持続的に取り組んでまいります。

町長 国のGIGAスクール構想の下、端末を整備し、通信環境も強化しました。学校と家庭間での効果的な活用については、家庭への持ち帰り学習によりタブレットに触れる場面を小学校では増やすことができました。通信環境に関係なく使用

質問 第5世代移動通信システムで現段階でのICT技術を利用した新たな行政サービス等の活用は進んでいるのか、今後の町としての目標や方向性

町長 連携自治体である東京都港区と5G環境下で舟形中学校の生徒等との交流を行う予定ですが、5G環境下での新たな行政サービス等の活用については、これから進めていくところです。現在の4Gの環境下でも行政手続のオンライン化などできることは多くあるので課題解決に向けてデジタル化を進めてまいります。



質問 ユネスコ世界遺産委員会では、7月に『北海道・北東北の縄文遺跡群』の世界文化遺産登録を決定し、東北地方の縄文に関する事が注目されている中、国宝縄文の女神の活用の視点を遺跡群と共有していく考えはないのか伺います。

町長 今度の世界遺産登録は4道県知事及び関係自治体の首長が提案をとりまとめ協定書を締結し取り組んだ結果、縄文時代の1万年以上にわたり採集・漁労・狩猟により定住した人々の生活と精神文化を今に伝える貴重な文化遺産が世界に認められると伺っております。町では縄文の女神を何とか故郷に帰ってきてもらいたいという強い思いで『おかえり女神プロジェクト』を作り、検討を進めているところで、世界遺産登録された17遺跡群の関連施設への情報発信や連携を模索し、時代の変化に遅れないよう情報収集し、縄文文化の魅力発信に持続的に取り組んでまいります。

質問 小・中学校にタブレット端末が導入されたが、全学年の持ち帰りやコロナ禍での休校を余儀なくされた場合における学校と家庭をWEBで結ぶ取組みに進捗はあったのか。



5Gでつながる都市との交流

町長 連携自治体である東京都港区と5G環境下で舟形中学校の生徒等との交流を行う予定ですが、5G環境下での新たな行政サービス等の活用については、これから進めていくところです。現在の4Gの環境下でも行政手続のオンライン化などできることは多くあるので課題解決に向けてデジタル化を進めてまいります。



かなうち まさき
叶内 昌樹 議員

縄文遺跡群と縄文の女神の結びつけは 魅力発信に取り組む